



国民春闘共闘

第 22 号

2017 年 3 月 29 日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

2017 年春闘・進ちよく状況調査第 1 回報告

ストライキを背景に賃上げすすむ

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 24 日、加盟全単組を対象とした「春闘進ちよく状況調査」を実施し、12 単産（1867 組合）からの報告をまとめました。

1. 要求提出状況

3 月 24 日現在、別表の 12 単産から、交渉単位数で 1867 組合の報告が寄せられました。このうち 3 月 24 日段階で要求書提出組合は、1009 組合（54.1%）となっています。要求提出率 100%の単産は、検数労連、全損保、郵政ユニオンとなっています。これに JMITU が 8 割近い（78.8%）要求提出率となっています。前年同期（3 月 25 日：1302・46.6%）と比べると、全体で 7.3 割上回っていますが、全農協労連、JMITU で前年同期に比べて提出率が改善したほか、ほぼ前年並みの要求提出率となっています。

全体として、要求提出率が 6 割に達しておらず、後半戦での巻き返しが期待されます。

2. ストライキ権確立状況

調査組合（調査中の建設関連労連を除く）の 56.6%にあたる 971 組合でストライキ権の確立が確認されています。前年同期（1013 組合・45.9%）と比較すると、組合数で 42 組合減、率で 10.6 ポイント改善しています。

全交渉単位でストライキ権を確立しているのは、検数労連、全損保、郵政ユニオンとなっています。ついで、建交労（70.0%）、日本医労連（60.2%）と続いています。全農協労連、日本医労連でストライキ権確立組合数で前年同期比で上回っているほか、ほかの単産ではほぼ前年並みの確立状況となっています。

3. 回答引き出し状況

要求提出組合（1010 組合）の 49.5%にあたる 500 組合で回答を引き出しています。生協労連で 8 割以上となっているのをはじめ、化学一般労連、JMITU、日本医労連、民放労連などで 6 割の引き出し率となっています。前年同期（647 組合・50.3%）との比較では、組合数・率ともに下回っており、アベノミ

クスの完全な破たんのもとに、昨年にも増して厳しい春闘となっていることがうかがえます。

4. 回答内容

回答内容では、＜定昇制度のある＞交渉単位 351 組合で見ると、2 割にあたる 78 組合が「定昇+ベア」を獲得、約 4 分の 3 にあたる 265 組合が「定昇確保」となっています。一方で、8 組合で「定昇凍結」などの回答となっています。前年同期と比較すると、交渉単位では、「定昇+ベア」を獲得した組合（前年同期 27.1%）は 5 割減、「定昇」獲得組合（72.4%）で 3 ポイント増となっています。

また、＜定昇制度のない＞交渉単位 220 組合では、7 割に当たる 154 組合が賃上げの「有額回答」を引き出している一方で、3 割にあたる 66 組合が「ゼロ回答」となっています。前年同期との比較では「有額回答」組合（78.5%）は 8.5 割減、「ゼロ回答」組合が 8.5 割増となっています。

5. 平均賃上げ額・率とベースアップ

回答額提示のあった 370 組合での単純平均（1 組合あたりの平均）賃上げ額は 5,192 円で、前年同期（5,020 円）を 72 円上回っていますが、単産別にみると JMITU でほぼ前年並みとなっているほかは、前年同期と比較して 100 円～500 円程度の減となっています。賃上げ率は、292 組合平均で 1.93%で、前年同期（1.98%）を 0.05 割下回っています。

ベア相当額の単純平均は、1,103 円と前年同期（2,072 円）を大きく下回っています。そうした中でも、多くの組合から、ベア獲得にこだわりをもって交渉を重ねていると報告が寄せられています。

6. ストライキ実施状況

調査組合の 11.4%にあたる 213 組合から、220 回のストライキの実施報告が寄せられています。前年同期（199 組合）と比較して、14 組合増となっており、厳しい情勢の中、ストライキを実施して、ベア獲得を目指して奮闘している様子が浮き出しになっています。

映演労連が、例年 4 月に行っている産別ストライキを 3 月 16 日の統一行動日に前倒して実施したほか、JMITU で 4 割を超える組合がストライキに立ち上がっています。また、日本医労連では 20.8%の組合がストライキをたたかっています。検数労連の参加する全国港湾では、3 月 26 日に 24 時間ストライキに突入し、翌週 4 月 2 日についても 24 時間ストライキを構えて交渉を重ねています。本集約では未報告となっていますが、福祉保育労が 3 月 16 日の統一行動日に全国の職場で、経済要求をかかげた初めてのストライキをたたかったとの報告も寄せられています。

7. 妥結状況

3 月 24 日現在の妥結組合数は、要求提出組合の 3.1%にあたる 31 組合となっており、要求に見合った賃上げを求めて、多くの組合が奮闘を重ねている様子が見て取れます。

STOP 暴走政治！ 守ろういのちと平和、そして憲法
賃金底上げと雇用の安定、地場産業振興で地域の活性化